

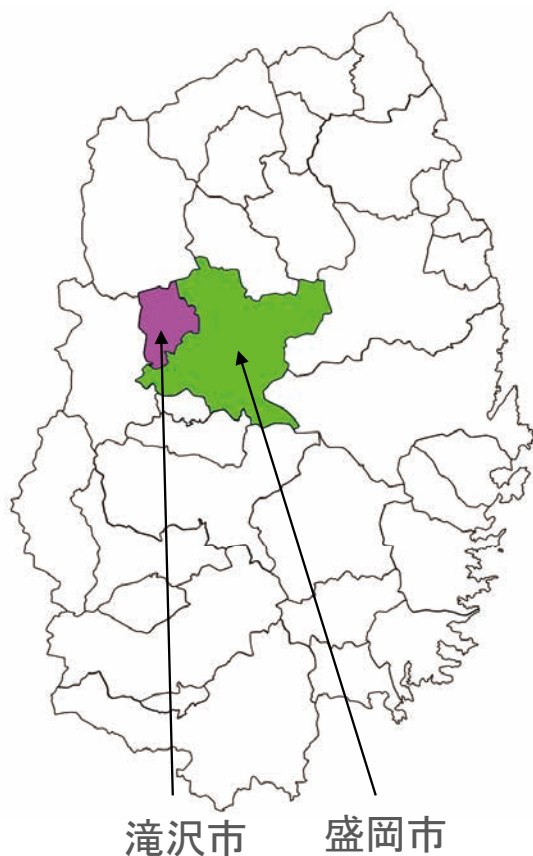
A colorful illustration of a town with a rainbow in the sky. The sky is blue with white clouds and a large, vibrant rainbow arching across it. The town below features various houses with different colored roofs (red, blue, orange) and green trees. The foreground is a green field.

家族で住みたい町へ

～ベッドタウン滝沢の子育て支援～

H29.01.11 提出
2年SZ組4番 浦上 虹七

滝沢市



- **地理** 市の北西に岩手山
市域の東端は北上川、南端は雫石川
盛岡市と隣接する地域をはじめとして、滝沢駅の周辺などに住宅密集地が分散

- **人口** 総人口: 54,539人

老年人口(65歳以上)	: 11,970人 (21%)
生産年齢人口(15歳～64歳)	: 34,840人 (63%)
年少人口(0歳～14歳)	: 7,729人 (14%)

- **市制** 旧滝沢村 10年以上人口5万人を超え、一時は日本一人口の多い村
市昇格可能な人口は早くから到達していたが

世帯・商業地が巣子地区と鶉飼地区に分散

→市街地の集積がない

通勤・通学・買い物は盛岡に依存

→盛岡のベッドタウン

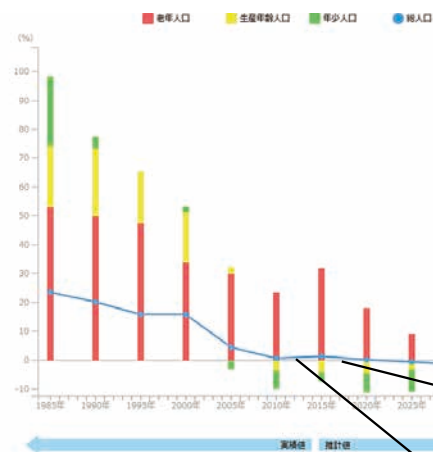
市昇格の条件を
満たさない

2014年1月1日 市制施行
以降市役所周辺の農地開発へ

滝沢市と盛岡市の比較

1. 人口増減率

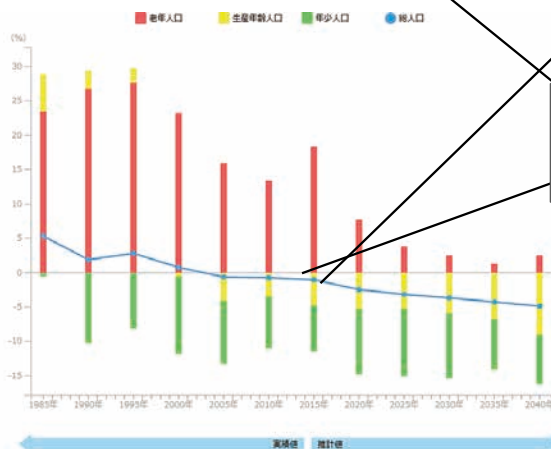
滝沢市



共通点
人口減少・少子高齢

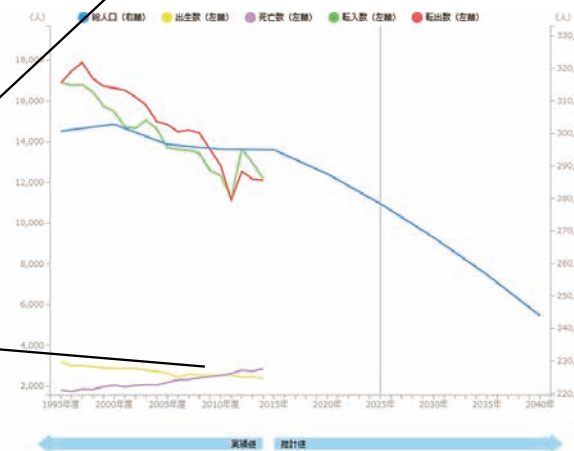
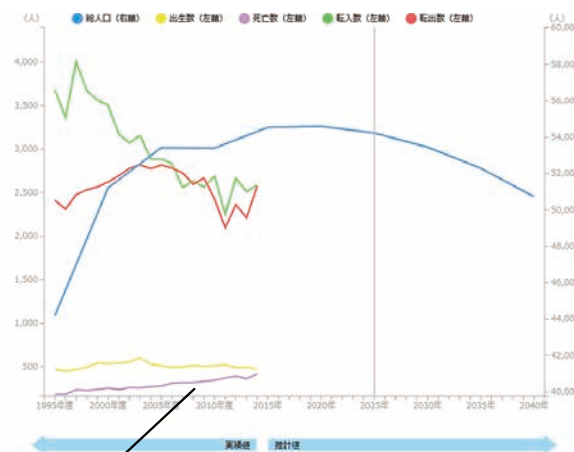
人口増減率：滝沢は**プラス**
(2015年時点) 盛岡は**マイナス**

盛岡市



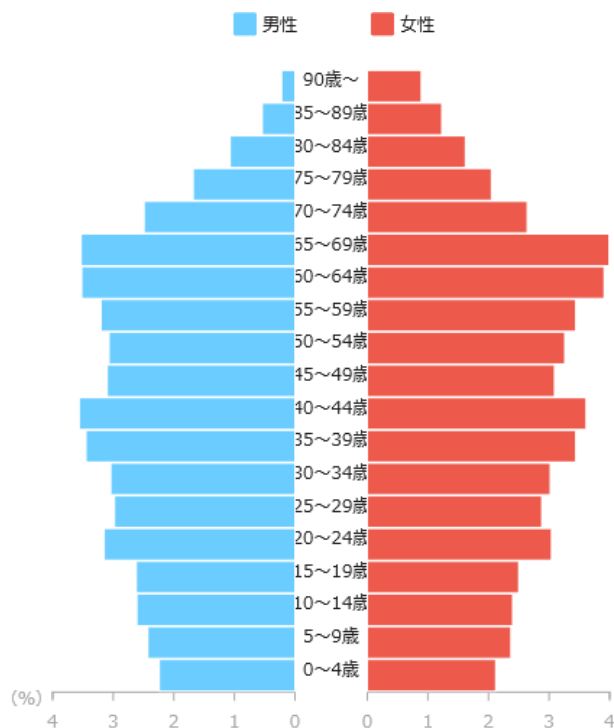
震災後：滝沢は**上昇**
盛岡は**減少**

滝沢は**出生率** > **死亡率**
盛岡は**出生率** < **死亡率**



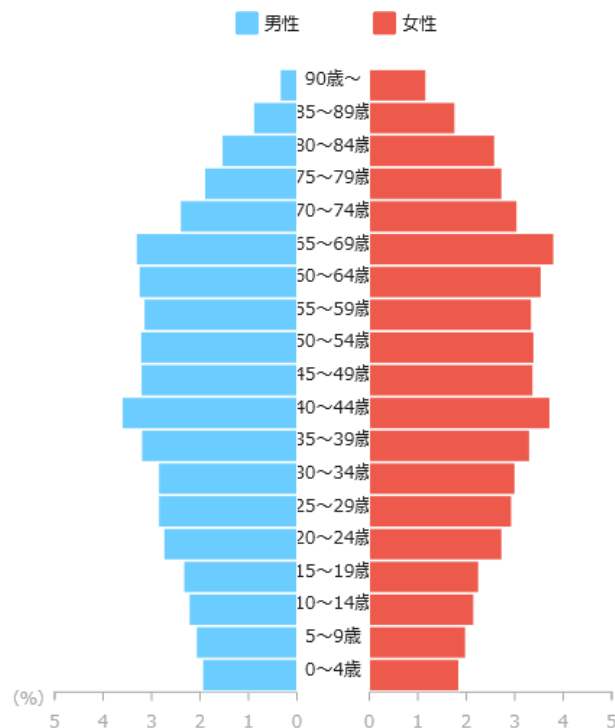
2.人口

人口ピラミッド(2015)
滝沢市



老年人口(65歳以上): 11,970人 (21%)
 生産年齢人口(15歳～64歳): 34,840人 (63%)
 年少人口(0歳～14歳): 7,729人 (14%)

人口ピラミッド(2015)
盛岡市



老年人口(65歳以上): 75,417人 (25%)
 生産年齢人口(15歳～64歳): 183,416人 (62%)
 年少人口(0歳～14歳): 36,165人 (12%)

岩手県
市町村別人口ランキング

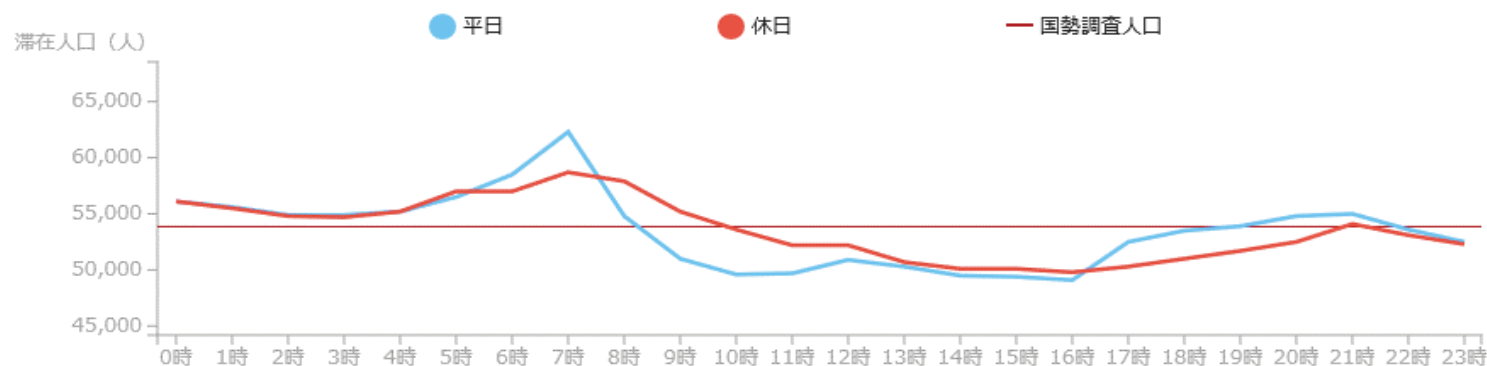
市町村名	2015年人口	2010年人口
盛岡市	297,631	298,348
一関市	121,583	127,642
奥州市	119,422	124,746
花巻市	97,702	101,438
北上市	93,511	93,138
宮古市	56,676	59,430
滝沢市	55,463	53,857
大船渡市	38,058	40,737
釜石市	30,862	39,574
久慈市	35,642	36,872
紫波町	32,614	33,288
遠野市	28,062	29,331

市としては人口ランキング7位だが
 老年人口率は滝沢市が4%下回り、
 年少人口率は滝沢市が2%上回る

→ 少子高齢社会の
 歯止めがしやすい

3.滞在人口率

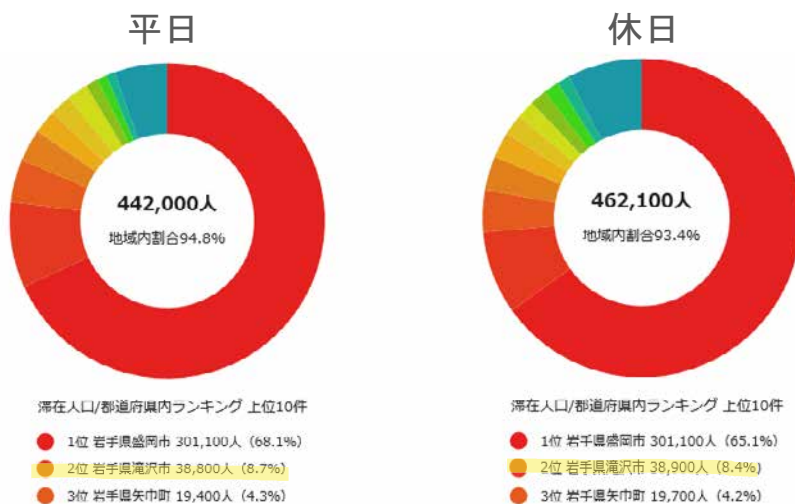
滞在人口時間別推移(2015): 滝沢市



平日は8～19時
休日は10～21時

滞在人口が
国勢調査人口を**下回る**

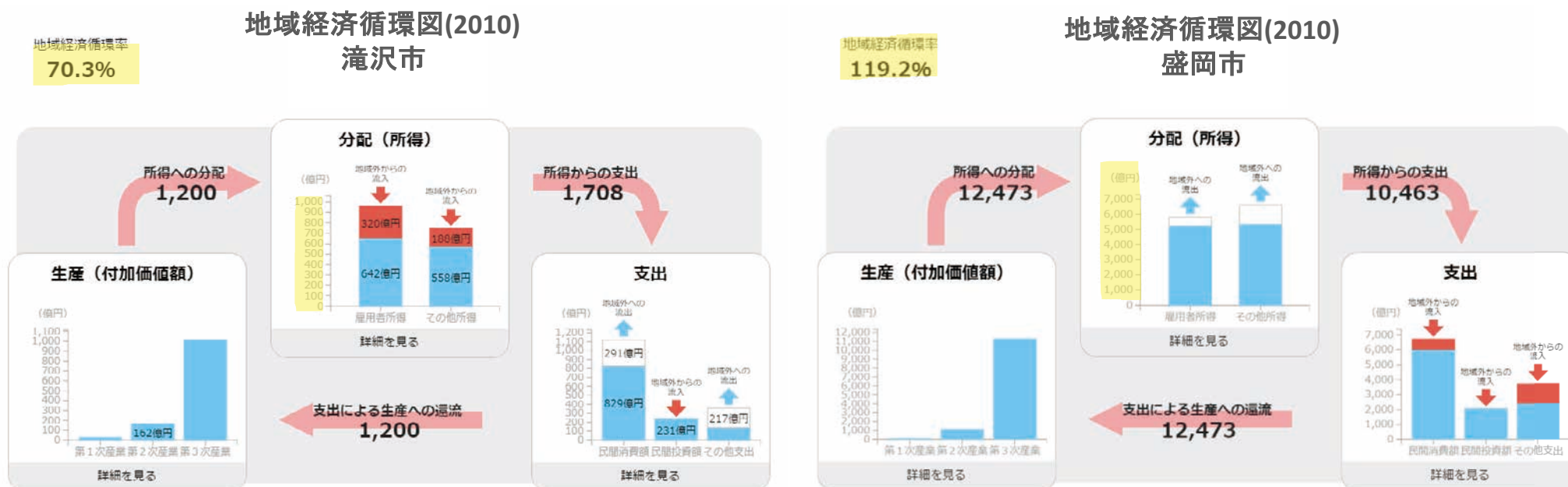
滞在人口From-to分析(2015): 市町村→盛岡市



盛岡市の滞在人口は
平日休日ともに
盛岡市民に次いで
滝沢市民が**多い**

平日は通勤通学
休日は買い物等外出
を目的に盛岡市を
訪れる人が多い

4. 地域経済



- 盛岡市の地域経済循環率は100%以上で地域経済が自立しているが、滝沢市は100%を下回っており、他地域から流入する所得に依存している
- 金額が圧倒的に盛岡のほうが大きい



経済面においても盛岡市のほうが優れており、滝沢市は**盛岡への依存**がみられる

分析から考える滝沢市のつよみとよわみ

つよみ

- 県庁所在地盛岡市よりも人口減少が緩やかである
- 出生率が多く、子供の割合が盛岡市よりも高い
- 盛岡市の市街地に行きやすい

よわみ

- 通勤・通学・外出、経済面において盛岡市への依存
- 市としては人口が多くない



住宅地であり、盛岡市のベッドタウンの位置づけが強い



家族で住みたい町づくり

メイドシステムで子育て支援

● メイドとは

清掃、洗濯、炊事などの家庭内労働を行う女性の使用人(女中、家政婦、ハウスキーパー、家庭内労働者)を指し、狭義には個人宅で主に住み込みで働く女性の使用人。

● 滝沢市でのメイドシステム

地域の退職した
元気なお年寄り



家族から指定された
日や時間にお手伝いに行く



市で定める時給分を払う

子供のいる家族



- 泊まり込みでなく、自分で日にちや時間を指定することができることで、使いやすい
- 定年しても元気なお年寄りがお小遣いを稼ぐができる

子育て支援の効果

- メイドシステムによる子育て支援

→ **家族で住みたい町づくり・地域コミュニティの活性化**



- 滝沢市での子育てへの意欲を高める

→ **出生数アップ・少子化の歯止め**



- 通勤通学・外出での盛岡市への訪問数増加

→ **滝沢市だけでなく盛岡市の活発化も期待**



参考文献

- Wikipedia 滝沢市(<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%BB%9D%E6%B2%A2%E5%B8%82>)
- Wikipedia メイド(<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%89>)
- 2015年市町村別人口ランキング-岩手
(<https://ecitizen.jp/Population/Population2015/03?order=inc>)